

vol. 3

常にリターンを考える
お金持ち思考を
手にいれる

資産形成のスペシャリスト
午堂 登紀雄さん

【まえがき】

午堂さんのインタビュー収録は、2015年2月でした。

午堂さんに初めてお会いしたのは、2014年12月。Vol.1、2ゲストの深谷孝子さん（注1）と共催した「パレルワールド☆シェアパーティ」（注2）にスペシャルシートゲストとして、午堂さんにお越しいただきました。

パーティーで、午堂さんと孝子さんとわたしの3人でのトークライブの時間を設けました。そのときの午堂さんのお話が、とても興味深かったです。そこで、ぜひ辻ちゃんねるのゲストに、とお願いして、このインタビューが実現しました。

わたしは、午堂さんにお会いして、「お金持ちとはこういうものだ」と思っていた今までの考え方が、音をたてて崩れ落ちました。

午堂さんは、まったく気取らず、菌に衣着せぬお話をしてくださり、じつは、辻ちゃんねるの収録終了後、「時間があれば、まだお話ししますよ」とおっしゃってくださったのです。このときは、インタビュー会場の時間延長ができません、残念ながらさらにお話を伺うことはできませんでした。しかし、常にご自身の経験や考えを「出す」ことを考えていらっしゃるからこそ、そういう一言が出

てくるのだなあと感じました。

お金についてはもちろんですが、午堂さんの山あり谷ありのお話やご夫婦の価値観、子育てに対する考え方など、本当にたっぷりとお話しいただいています。

きつとあなたの固定観念も崩れ落ちるはずですよ。

一般的に、お金持ちが「ケチ」と言われる理由。そして、お金持ちが本当は何を見ているのか？ お金持ちになるためには、どうすればいいのか？ ということが、本書を読み進めていただくことで明らかにになります。

ぜひあなたも、「午堂流」ミリオネアマインドを手に入れてくださいね。

※本書は、音声配信としての辻ちゃんねるの臨場感を文字でも味わっていただくため、あえて随所に「お聴きください」「や」お話くださっています」などの表現を残しております。

また、音声をもとに適時編集を加えておりますため、表現が多少異なることがあります。音声と書籍を同時に活用されることで、より五感を活用して学んでいただくことができます。

(注1) 深谷孝子ちゃん (V.O. のゲスト)。今回、深谷さんのご紹介で午堂さんにインタビューさせていただきました。
<http://crossmom.net/tsujichilst/tsujich002/>

(注2) 「パラレルワールド☆シェアパーティ」の詳細はこちら
<http://mail.crossmom.net/blog141212>



【ゲスト 午堂登紀雄さん 1 紹介】

午堂さんは、1971年岡山県生まれ。中央大学経済学部をご卒業。

大学卒業後、東京都内の会計事務所を経て、コンビニチェーンのミニストップに入社され、数多くの成功事例や実績をあげ、優秀社員賞を受賞されています。

その後、世界的な戦略系経営コンサルティングファームであるアーサー・D・リトルで経営コンサルタントとして活躍し、多忙を極める本業のかたわら、貯金70万円から半年で400万円を貯め、不動産投資を始められます。

1年で約3億円の資産を形成され、年間1200万円の家賃収入を得るようになり、2006年に、「33歳で資産3億円をつくった私の方法」がベストセラーとなっておられます。

現在は、複数の会社経営と資産運用もされながら、コンサルティング、セミナー、講演、執筆など多岐に渡りご活躍されています。

2014年11月にご息(大和くん)のパパになられ、主夫としてイクメンパパとして、奥さまのご活躍も支えられ、新しい共働きスタイルを実践されています。

2015年6月には、奥さまでありビジネスパートナー（注1）でもある秋竹朋子さんとの共著「世帯年収600万円でも諦めない！夫婦で年収5000万円になる方法」を出版されました。

<http://mail.crossmom.net/gitbook03>

この本では、インターネットを使い共同してビジネスに取り組む夫婦共働きの新しい形「ファミリービジネス2.0」や、家族で複数の収入源を持ち、その数を増やしつつ、1本1本の収入の流れを太く継続的なものにしていく家族形態である「絶対収益家族」などの概念を紹介しながら、午堂さんと奥さまの朋子さん、それぞれの視点でファミリービジネスについて語っていらっしゃいます。

書籍のエッセンスや、本文中に出てくるエピソードについては、本書の中でもたくさんお話くださっています。

午堂さんの詳しい経歴は、こちらからもご覧いただけます。

<http://www.drivin-yourlife.net/profile/index.html>

著作・メディア掲載一覧

<http://www.drivin-yourlife.net/media/index.html>

奥さまである秋竹朋子さんは、辻ちゃんねる Vol. 4 のゲストとしてもご登場いただいています。

本書の中にも、「同じことを奥さまの視点から話してほしいか」と感じてもらっているか」が分かるよう、注釈に参考として秋竹朋子さん編入のリンクをふんだんに掲載させていただきました。合わせてお読みいただければ、さらに理解が深まるので、オススメです。

（注1）『ビジネスシーンでの「話す声」をつくる』ボイストレーニングスクール「ビジネスヴォ」のスクール事業を共同で運営されています。ビジネスヴォの詳細はこちらです。

<http://businessvoice.jp/>



辻ちゃんねる VOI 3

資産形成のスペシャリスト 午堂登紀雄さん編 目次

まえがき	00
ゲスト 午堂登紀雄さん ご紹介	00
午堂さんから読者のみなさまへ	00
「辻ちゃんねる本」を120%活用いたたく方法	00

第1章 リターンのないただの旅行はしない

・ 辻ちゃんねるのゲストを引き受けてくださった理由	00
・ 午堂さんが依頼を受けるかどうかの決め手	00
・ 1日のタイムスケジュールと1週間のタイムスケジュールは？	00
・ 誕生日やクリスマスなど特別な日はどう過ごす？	00
・ オンとオフの区別はない	00
・ リターンのないただの旅行はしない	00
・ 海外の初めて訪問する場所での仕事を入れるには？	00

・福岡でのウルフ村田さんとの講演の裏話……………00

第2章

お金を払うときは常にリターンが得られないか考える……………00

- ・子どもと一緒にカプトムシを取りに行きたい!……………00
- ・賃貸併用住宅を建てるにあたっての複数のリターン……………00
- ・不労収入のルートはいくつくらいある?……………00
- ・お金を払うときは常にリターンが得られないか考える……………00
- ・ひとつの買い物をするときにどのくらいの時間をかける?……………00
- ・震災後から変わった生活スタイル……………00
- ・ペビーカーを押してカフェに行って仕事をする専業主夫……………00
- ・人の目が気にならなくなったのはいつから?……………00
- ・経営者として一番ショックなのは○○……………00

第3章

コンサルファームを退職後の時間の使い方……………00

- ・コンサルファームを退職後の時間の使い方……………00
- ・震災前と震災後の働き方……………00
- ・手帳になにも予定がないのは幸せ……………00
- ・法律に詳しくなった理由……………00
- ・まずは「Y!」……………00
- ・本は知識を得るためではなく、行動するためのもの……………00
- ・経営と投資を展開されていった順は?……………00
- ・思い立ったらやらないと気が済まない……………00
- ・投資は○○○○と同じ……………00
- ・現在何種類くらいの投資をされている?……………00

第4章

今一番時間を割いているのは○○○○……………00

- ・今一番時間を割いているのは○○○○……………00

- ・ 夫婦の性格は正反対だからこそデイスカッションする……………000
- ・ マレーシアに移住する計画も夫婦で現地を体験する……………000
- ・ 夫婦間のお金の使い方のすり合わせはどうしてる?……………000
- ・ 食事にはこだわる理由……………000
- ・ 基本的に1日1食生活……………000
- ・ ビジネスと投資にはお金は惜しまない……………000
- ・ 家庭の消耗品管理は午堂さん担当……………000
- ・ 奥さまのお金の使い方に物申す?……………000

第5章

子どもの教育について……………000

- ・ 家事や育児の分担は?……………000
- ・ 仕事がかぶる日はどちらがお子さんを連れて行く?……………000
- ・ 3歳までは自分たちで子育てしたい……………000
- ・ 分担、協力をできる体制をつくってきた……………000
- ・ 子供には〇〇になったらビジネスをさせる……………000
- ・ 今の資産はどうする?……………000

- ・ 親として自分の人生を一から切り開くというチャンスを奪わない……………000
- ・ なにもないところから切り開いていく方が楽しい……………000
- ・ 机に座って何かを覚えるというのはこれから価値がなくなってくる……………000
- ・ お稽古事にはお金を使っても〇〇と〇〇にはお金を使いたくない……………000

第6章

大学に行く価値はなかった!?……………000

- ・ 大学に行く価値はなかった!?……………000
- ・ 能力の劣る自分が突き抜けるにはこれしかない……………000
- ・ 会社員ってただで勉強できる最高の場……………000
- ・ コンビニ時代に身につけた経営能力……………000
- ・ コンサルファームに転職しようと思ったワケ……………000
- ・ コンサルファームに入って1週間でクビになるかもしれないと思った……………000
- ・ コンサル出身が起業してうまくいくかは別……………000

第7章

資産なしで貯金70万円に戻ってしまったとしたら？……000

- ・資産なしで貯金70万円に戻ってしまったとしたら？……000
- ・有料メルマガを始めようと思ったキッカケは？……000
- ・A-I Aboutの記事はじつは……000
- ・毎日朝2〜3時間書く……000
- ・出版する本はどつやって決まる？……000
- ・ネタのストックは常に〇〇本持っている……000
- ・今年だけで6冊出版が決まっている……000
- ・午堂さんの本の書き方は？……000
- ・相手がある仕事を優先させる……000
- ・自分でコントロールできる仕事を増やす……000

第8章

ノマドについてどう思う？……000

- ・ノマドについてどう思う？……000

第9章

その人が言っていることはきれいごとなのか本音なのか？ が大事……000

- ・自分の仕事より奥さまの仕事を優先……000
- ・夫婦で稼ぐ新しいファミリービジネスの本について……000
- ・男だけが稼ぐより夫婦で稼いだ方が楽しい……000
- ・バイトでティッシュ配りを始めたとき……000
- ・炎上した派遣社員についての記事……000
- ・自分の立場の特権に気付いていない人が多い……000
- ・夫婦で得意な部分を得意な人が担当する……000
- ・女性の方が生活やスタイルが変わりやすいからこそ自由なスタイルが向いている……000
- ・セミナーを無料から有料に切り替えたキッカケは？……000

- ・昨年のパレルワールド☆シェアパーティを振り返って……000
- ・その人が言っていることはきれいごとなのか本音なのか？ が大事……000
- ・お金は汚く稼いできれいに使う……000
- ・手帳が真っ白で通帳が真っ黒な理想のバランス……000
- ・〇〇〇〇万円以上貯めないと決めている……000

- ・すべては次の収益のエンジンになっている……………000
- ・自分の行動をネタにできないか考えている……………000
- ・0から1をつくるのが好き……………000
- ・ご縁はどうやってつながって行くか……………000
- ・一番最初の人脈はどつとつっていけばいいか……………000

第10章

これだけはお金をかけたい！ といつものは？……………000

- ・これだけはお金をかけたい！ といつものは？……………000
- ・昔は〇〇〇万円と〇〇〇万円の車を持っていた……………000
- ・普段はねずみ男と言われている……………000
- ・自分が嬉しくて幸せという自己満足のためにはお金は使わない……………000
- ・お金があってもなくても生活水準は変わらない……………000
- ・お金で寄ってくる人はどう思うか……………000

第11章

友達って必要？……………000

- ・友達って必要？……………000
- ・仕事はゲームしてお金をもらっているのとおなじ感覚……………000
- ・お金の話があう人と付き合いたい……………000
- ・打ち込めるものがない人は人とのつながりを過剰なぐらい意識する……………000
- ・お金がどう循環しているか考える……………000
- ・夫婦の違いを受け止める……………000

あとがき……………000



ちゃんねる

「辻ちゃんねる本」を120%活用いただく方法

◎本書は、ゲストのお話の中でも特にポイントになる点を、章立ての形式でまとめています。ぜひ、お手元にノートを1冊ご用意いただき、読み進めながら気づいたことをノートに書き留めていくてください。それは、あなただけの本書の参考書になるでしょう。

◎各章は、ゲストと辻のトークである本文以外にも、以下のような内容を盛り込んでいます。

□ 本章の内容

その章に書いてある内容を簡単にまとめたものです。

各見出しの内容について、確認後印をつけられるよう、チェックボックスの形になっています。「自由にお使いください」。

☑ 本章のポイント

その章を読む際に、注目していただきたいことや考えていただきたいことをポイントとして取り上げています。



◎本章をもっと活用するためのヒント

ゲストのお話のポイントや、関連事項を辻がまとめたものです。

✎ 本章をもっと活用するためのワーク

その章に書いてある内容に関連したワークをご用意しました。各章での学びを、ご自身の中に落とし込むため、ぜひ、「ご自身の回答をノートに書きながら取り組んでみてください」。

● 注釈

◎本文に関連した内容の注釈です。リンク先がある場合は、あわせてお読みいただくことで、さらに理解が深まります。

◎リンクについては、二次元バーコードを携帯などで読み取れるようにしています。パソコンの場合は、キーワードを打ち込んで検索するか、直接URLを打ち込んで活用ください。

◎各章は、音声の場合20分〜30分程度です。辻ちゃんねるの音声配信期間中は、毎日「20分〜30分ずつの音声」が配信されますので、聴くことを習慣化することができます。

◎本も同様に、一度読んで終わりではなく、あなたのバイブルとして、繰り返し読むことを習慣化していただければ、その都度たくさん学びを得ることができます。

◎そして、本書で得た学びをぜひ行動にうつしてください。

第1章 リターンのないただの旅行はしない

【本章の内容】

- 辻ちゃんねるのゲストを引き受けてくださった理由
- 午堂さんが依頼を受けるかどうかの決め手
- 1日のタイムスケジュールと1週間のタイムスケジュールは？
- 誕生日やクリスマスなど特別な日はどう過ごす？
- オンとオフの区別はない
- リターンのないただの旅行はしない
- 海外の初めて訪問する場所です仕事を入れるには？
- 福岡でのウルフ村田さんとの講演の裏話

☑ 本章のポイント

「午堂さんが自分からたくさんお話しされるのはどんなテーマの時か？」を、意識して読んでみてくれたらいいね。

午堂さんが執筆されているAー Aboutの「ラムはごちうからご覧いただけます。

「ニューリッチへの道」<http://mail.crossmom.net/gtblog01>



□ 辻ちゃんねるのゲストを引き受けてくださった理由

辻 辻ちゃんねる第3回目のゲストは、午堂登紀雄さんをお願いしました。よろしくお願ひします。

午堂 よろしくお願ひします。

辻 午堂さんは、昨年の「パラレルワールド☆シェアパーティ」のシークレットゲストとしていらっしゃってくださいだったんですけど、そのときのトークライブが「とってもよかったです」と参加者のみなさんにご好評いただいて。

午堂 ありがとうございます。

辻 で、今回ご縁をいただきました、改めて「辻ちゃんねる」でたくさん質問させていただきました、ありがとうございますので、よろしく願います。

午堂 はい、よろしく願います。

辻 まずはですね、たくさんのご著書を出版されていて、わたしが数えただけで40冊以上はあったと思うんですね(注1)。

午堂 あ、はい。そのぐらいありますね。

辻 (笑)。取材等も積極的に受けていらつしやるんですね、今回辻ちゃんねるのゲストをお引き受けくださったのには、何か理由があるのでしょうか？

午堂 そうですね。理由はいくつかありまして、ひとつは、やはり深谷(孝子)さんのお友達ということで「信頼できる人だろう」というのがありましたし、それから、先日の(バラ

レルワールド☆シア)パーティーのときにですね、会場のみなさんの雰囲気とオーラがすごく良くてですね、「あ、こういう方々と一緒にお仕事なり、商売をされているんだったら結構いいんじゃないかな」と思ったんですね。

□ 午堂さんが依頼を受けるかどうかの決め手

午堂 基本的に仕事は断らないんですけども、情報商材の作成依頼とかは、わりと断っていて。なぜかと言うと、その方々は、セールスレターで強引に売ると感じるんですね。そうするとやっぱりこう、クレームになったりするんです。なぜかと言うと、お客さんも体質なんですね。気に入らないと、クレームを言う、というような。そういったお客さんをもっている人と(商品を)つくったら、またクレームになるだろう、と。

辻 なるほど。

午堂 たぶん、(辻さんは)そこは違うだろうな、と。こう思ったので、お引き受けしたという感じですね。あとはですね、今度自分たちのイベント(注2)をやるので、「そのときにいろいろご協力いただけたらな」と、そういう下心もあるということですね(笑)。

辻 ええ、大事です(笑)。ありがとうございます。

□ 1日のタイムスケジュールと1週間のタイムスケジュールは？

辻 All Aboutでコラムをたくさん書かれていらっしゃるんですけど、その中でわたしが何個かお伺いしたいなというところがあるので、そこについてお伺いしてもいいですか。

午堂 はい。

辻 「投資よりも、稼ぎ力をつける」(注3)というところで、今、投資にほとんど時間を使われないと書かれていたんですね。

午堂 はい。

辻 実際の今の1日のタイムスケジュールと、あと1週間のタイムスケジュールを教えてください。

ただけたらなと思うんですけど。

午堂 なるほどですね。割とバラバラなんですネ。

例えば、今日は8時半ごろ起きて、カフェに行つて2時間ぐらい原稿書きをやつて、(自宅に)帰つてきて会社の作業をしたりして、シャワーを浴びて、ここに来た、と。で、終わった後はいったん家に帰つて、赤ちゃんの面倒を見ながらまたパソコン作業と。そういう感じで、彼女がたぶん夕方6時ごろ帰ってくると思うので、そこからダイナー。で、深夜まで話しながら、酔っぱらうぞ、という感じですよネ。

辻 (笑)。なるほど、なるほど。

□ 誕生日やクリスマスなど特別な日はどう過ごす？

辻 音声なので分からないですけど、こちらに午堂さんの奥さま、秋竹朋子さんがいらつしゃつてるんですね。今日、じつは朋子さん、お誕生日だそうで……。

秋竹 はい、そうです。

辻 すみません、お誕生日に収録を入れてしまつて（苦笑）。

秋竹&午堂 いえいえ。

辻 なにか誕生日に、特別なことをされたりとか、というのはあるんですか。

午堂 わたしは特にそういう習慣がないので、いつも「寂しい」って言われるんですよ。クリスマスとか年末年始とかは、特段変わったことをやるわけでもなくて、いつも通リな感じですね。もう曜日感覚もないし。

辻 なるほど（笑）。じゃあもう平日なのか土日なのか、という感覚も普段特にない……（注4）。

午堂 ないです。はい。「なんか人通り多いな」と思ったら、平日だった。そんな感じですね。

辻 はい、なるほど。
じゃあ1週間も、何曜日に何、というのがあるわけではなく、まちまちなのを繰り返し

て、7日経つて終わり、という感じですか。

午堂 はい、そうですね。

□ オンとオフの区別はない

辻 オフとかは、特にないですか？

午堂 そうですね。オンもオフも特に区別がない。そんな感じですね。

辻 じゃあ1日の中でオンとオフがあつたり、という感じですか。

午堂 そうですね……、それもよく分からなくてですね。

例えば、多くの方は「テレビ番組を見るのが好きだ」、あるいは「ウインドウショッピングが好きだ」とかあるじゃないですか。それと同じ感覚で仕事をしているので。趣味と仕事がイコールというか、どっちが仕事なのかどっちが趣味なのか分からないような感覚でやっていますね。地方講演の出張とかも、「もう交通費出るから、ついでに観光してこよう」

というような、そんなノリで行っていますね。

□リターンのないただの旅行はしない

辻 なるほど(笑)。家族で家族旅行とかは、よく不動産の視察で行かれると思うんですけど、そういうのに絡めて行かれることの方が多いですか。

午堂 基本は不動産の視察があつて、そこに旅行を絡めるんですけど、たまに旅行をいれて、そこに不動産視察を絡める。そういう感じで、「ただの旅行」というのは基本的にやらない方針ですね。必ずその人脈をつくるとか、なにか投資のネタを仕込むとか、という感じで、「なにかリターンがある、元がとれる」ということを考えてますね。
で、旅行に行ったらその場所で、何か講演とかセミナーとかできないか、って仕込んでから行くんですね。

□海外の初めて訪問する場所で仕事を入れるには？

辻 例えば、初めての場所に行かれる場合というのは、どういうふうに住込みをされますか。

午堂 例えば海外であれば、ネットで検索して現地で不動産ビジネスをやっている人のブログとかホームページを探してですね、で、アポイント入れるんですよ。「〇月〇日に行きたいと思つていて、ぜひ不動産を買いたいと思つてるので、案内してもらえませんか」と。で、「もし、何かいい取り組みができたら、一緒に日本で、ジョイントセミナーとかやりましょうよ」というような呼びかけをすると、タダで案内してくれるんですね。

辻 なーるほど(笑)。

午堂 (笑)。

辻 実際そういうのがつながつて、現地と一緒にセミナーをやったりというのもあるんですか。

午堂 現地というか、日本で、ですね。(向こうに)行って、打ち合わせをして、案内してもらつて、たまにその人から買うこともあるんですね。で、その人が日本に来るときに、「一緒にセミナーやりましょうよ」と(誘う)。そこで、自分のほうで全部、器(＝セミナー会

場やお客さん)を用意して、ゲスト講師としてしゃべっていただく、という感じですね。で、成約したら手数料もらう。

午堂 & 辻 (笑)

辻 なるほど、すべてはちゃんと仕込まれているんですね。

午堂 そうですね。やはり海外でビジネスをしている方たちは、日本人に売ればいいなど思っているのです、日本でそういう活動ができるのはウェルカムですね。そこで Win・Win になっていると思います。

日本での出張であれば、現地のセミナー会場を借りて、器をつくって告知して、セミナーか講演をやる、と。それか、知り合いでよく講演を頼んでくださる企業があるので、「今度ここに行くので、(交通費などの)費用はいらさないから、講演やりませんか」と。

辻 (笑)。なるほど。

□福岡でのウルフ村田さんとの講演の裏話

午堂 で、来週から福岡に行くんですね。

辻 あ、ホームページを見ました。ウルフ村田さん(注5)と。

午堂 ええ、はい、そうですね。これも「行くので」と言って実現してもらったんですよ。

辻 ああ、そうなんですか！ なんて福岡なんだろうなって思っていたんですけど(笑)。なるほど。

午堂 (笑)。

辻 それは午堂さんの方から企業に呼びかけて、「福岡に行くから、なんか仕事を入れたいんだけど」という感じですか？

午堂 はい、そうです。そんな感じで。

辻 そうすると、向こうが器を用意してくれるというか、「じゃあこういうのをやりません

か？」と言ってきてくれるわけですか？

午堂 ええ。集客もやってくれて、1時間2時間、好きなことを話して、で、何10万円ももらえるっていうのは……、いいですよね（笑）。

辻 確かに……！（笑）。

ちなみにあの……そういう仕事を入れて、旅行と絡めてとすると、基本的に旅費は経費じゃないですか。

午堂 はい。まあ実家に帰るときも、大阪出張とかがあるときに、だいたい交通費が出るので、そこから先、岡山まで自分で払えばいいや、ということになるんですね。

辻 なるほど（笑）。

（今お住まいの）東京は大学のときに出て来られてからずっと、という形なんですか。

午堂 はい、そうですね。

辻 もう、都内は住み慣れましたか。

午堂 そうですね……。もう東京の方が普通な感じですかね、今は……。

💡 本章をもっと活用するためのヒント

「常にリターンを考える」という部分を、とことん追求されている午堂さんのお話はいかがでしたか。この姿勢は、今後のインタビューの中でも、いろいろな視点からお話しくたさっていただきます。

初めての場所を訪問する際に、つながりがないから諦めるわけではなく、自らつながりをつくり、お仕事につなげていく姿勢は、見習うべき部分がたくさんあります。

午堂さんのお話しされている様子にも注目して読んでいただきたいのですが、リターンの話をされているとき、本当に楽しそうな雰囲気伝わってきませんか（こちらは、辻ちゃんねるの音声ですと、より感じていただけます）。収録中も、「今の生活がとても充実されていて、お金を生み出すことを考えるのが楽しくて仕方ない」という空気が常に伝わってきていました。これが「オンとオフの区別なく、仕事もライフスタイルの一部で楽しんでいます」という方の

空気感なのだなあと実感しました。

わたしの夫はサラリーマンですので、「休みに仕事を絡めたくない」という気持ちが強いです。それが、いい悪いではなく、「自分がどっついつい状態が心地いいのか」「あわせて」パートナーはどっついつい状態が心地いいのか」を知って、それを優先できる環境じゅくりをすることが大事なのではないでしょうか。

ただ、午堂さんのように「これをする事で何かリターンを得られないか」という視点は、起業家でも、会社員でも、主婦でも、どんな立場であっても持ち続けておくことが必要ですね。

✎ 本章をもっと活用するためのワーク

【ワーク1】

あなたは、普段からリターンを得るお金の使い方をしているでしょうか。リターンについては考えたことがない、という方は、午堂さんの著書である「お金持ちが財布を開く前にならなければならないこと」を読んでみてください。

そして、あなたなりの「有効なお金の使い方」を見つけ、書き出しましょう。

【ワーク2】

ご自身の1日・1週間の時間の使い方振り返って、書き出してみましょう。

表参照

【ワーク1 表】1日・1週間の時間の使い方

	例	月	火	水	木	金	土	日
0:00	明日の準備 など							
2:00	就寝							
4:00								
6:00								
8:00		身支度 朝食 通勤						
10:00	仕事							
12:00	ランチ							
14:00	移動 "取引先と 打ち合わせ"							
16:00	仕事							
18:00								
20:00	帰宅 夕食							
22:00	お金の 勉強							
	お風呂							

● 注 釈

(注1) 著書一覧

<http://www.drivin-yourlife.net/media/index.html>

(注2) 夫婦で年収5000万円になる方法 出版イベント

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-12041447246.html>

(注3) ニューリッチへの道『投資よりも「稼ぐ力をつける」とい
ひ生き方』

<http://allabout.co.jp/gm/gc/393683/>

(注4) (参考) V.O.R. 4 秋竹朋子さん編 第1章「夫婦で共
通の仕事と遊びの考え方」

(注5) ウルフ村田 (村田美夏) さん Twitter
<https://twitter.com/muratamika>

